

コンピュータセロゲーム[®]

商標登録番号 1227204号

COG-1

取扱説明書

ご注意

1. CPU基板ユニットは絶対に直射日光にはあてないでください。LSI（メモリー）が不良になります。
2. 本機に使用しておりますLSIやICはMOS型FETを基本素子とした半導体集積回路ですので、CPU基板ユニット、LED基板ユニット等基板単体の保管、持ち運び、移送の時必ず導電袋かアルミ箔に包んでください。
3. 強力な突発雑音（ノイズ）や電源異常等でコンピュータが動作しなくなったり、テレビ画面上の表示が乱れた場合は一度メイン電源を切つてから雑音源を除去し、再びメイン電源を投入してください。

Nintendo

目 次

1. 仕 様	2 頁
2. 機器設置	
2-1 設置場所の選定及び注意事項	3 頁
2-2 運搬、移動の時	4 頁
2-3 機器のアース接続	4 頁
3. 調整箇所と調整方法	
3-1 CPU基板ユニット (COG-CPU)	5 頁
3-2 単位料金当りのタイマ設定スイッチ	7 頁
3-3 ディスプレイテレビ	8 頁
4. 機器本体及びユニットの名称	10 頁
5. 機器接続図	12 頁
6. 機器組立図	13 頁
7. 部品価格表	16 頁

1. 仕様（定格）

- | | | | |
|-------------------|-------------------------|--------------|----------------|
| ① 使用電源 | 定格電圧 | AC100V | |
| | 許容電圧 | AC90V～AC110V | |
| | 周波数 | 50HZ/60HZ共用 | |
| ② 消費電力 | 50HZ/60HZ | 53W | |
| ③ 外形寸法 | 幅800×奥行500×高さ600 | (m/m) | |
| ④ ゲーム時間 | 可変デジタル設定方式（最大桁のみ可変可能） | | |
| | 最少100秒～最大900秒（9ポイント） | | |
| ⑤ 使用コインセレクター | アサヒ精工900/F37型（100円1枚仕様） | | |
| | コインプロツカー機構付き | | |
| ⑥ コイン容量 | 約600枚 | | |
| ⑦ 製品重量 | 総重量 | 38.7Kg | デラックス（DX） |
| | 総重量 | 37.2Kg | スタンダード（STD） |
| ⑧ 電源コード
（有効長さ） | 約2.3m | | |
| ⑨ 外装 | テーブル | 化粧板仕上 | 強化ガラス付き（厚み5mm） |
| ⑩ 付属品 | 取扱説明書 | 1冊 | |
| | コインロツク | 2個 | |
| | ヒューズ | 2個（3A，0.45A） | |

※仕様の一部を改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

2. 機器設置

2-1 設置場所の選定及び注意事項

- ① 同一コンセントに負荷の大きい、電動機、クーラー等と一諸に絶対に接続しないでください。機器の電源電圧が90V以下にドロップ、110V以上に上昇すると誤動作を起こしたり、故障の原因になりますから電源の電圧や配線の容量には特に注意してください。
- ② 電源の条件はAC100V(50/60Hz)±10%
<90V~110V> で同一コンセントから多くの負荷を採る場合±10%以上の電圧変動が無いことが必要です。特に変動の大きいところは安定化電源(オートマテイツク・ボルテージ・レギュレータ)を一次側に入れてください。
- ③ 電源コンセントは機器だけを出来るだけ専用でご使用ください。分岐コンセントなどを用いてのタコ足配線はしないでください。電圧が低くなつて誤動作、故障の原因になります。
- ④ 機器のプラグ付き電源コードを抜く時は、コードを引っぱつて抜かないでください。
- ⑤ 電源コードを傷めると焼損や漏電の原因になりますので次の点にご注意ください。
 - 機器の下や重い物の下にはさんだり角ばつた物に接触してコードを折り曲げないようにしてください。
- ⑥ 特に重い物や荷重が部分的にかかる物をテーブルに置かれるとテーブルガラスには強化ガラスを使用していますが破損の原因になりますのでさけてください。
- ⑦ 機器のお手入れされる時は、みがき粉・粉セツケン・タワシ・ベンジン・シンナー・石油・酸・熱湯・化学ぞうきんなどは塗装面等を傷めますのでご使用にならないでください。
- ⑧ 風通しのよいところへ据え付けてください。
(通風孔をふさがない)通風孔をふさぐような説明書等の貼付等さけてください。
- ⑨ 熱気の少ないところへ据え付けてください。
(暖房器具、直射日光は避ける)
- ⑩ 湿気やホコリの少ないところへ据え付けてください。

2-2 運搬・移動の時

① 運搬・移動させるとき

運搬・移動するときは差し込みプラグを抜き、2人以上で本体キャビネットの両サイドを持つて静かに動かしてください。

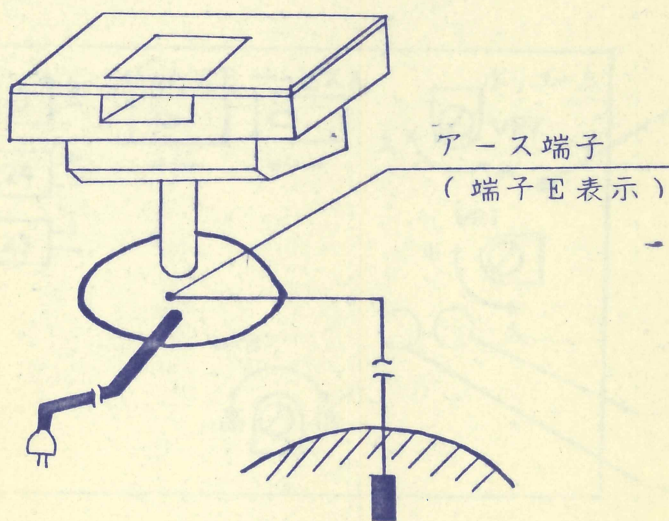
② 移送されるとき

トラック等で運送されるときは付属品をテープなどで固定して厳重に荷造りし、横積みしないようにしてください。横積み運送は機械を傷め故障の原因になります。

◎ この機器は50/60HZ共用で周波数の切り換えの必要はありません。

2-3 機器のアース接続

① 湿気の多い所に据え付ける場合は、万一の感電防止のためアースを取り付けてください。



① アース線は機器のアース端子に接続してください。

◎ アース線を接地するときは、アース棒を使用し確実に接地してください。

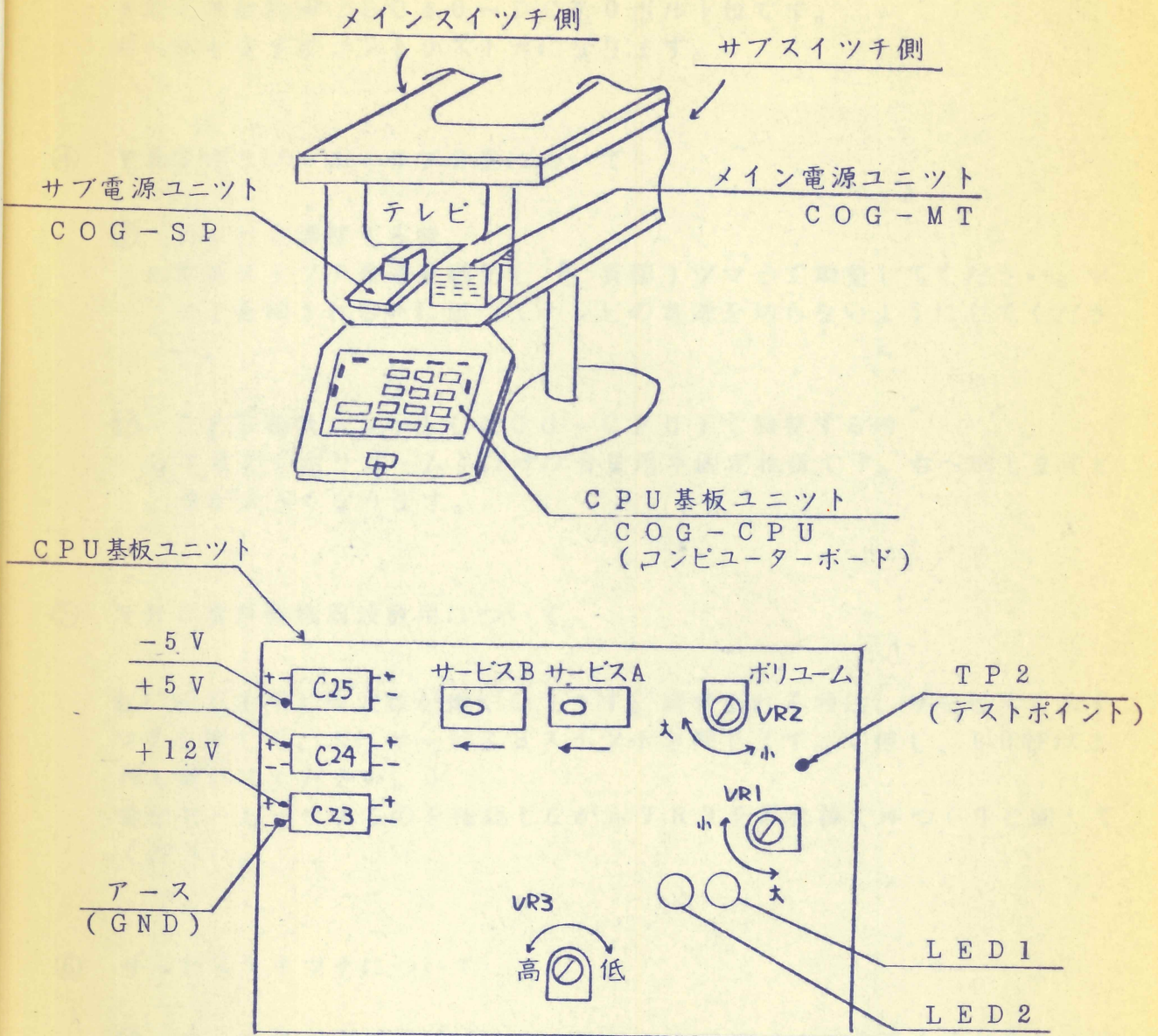
② 注意事項

① 水道管は配管の途中に塩化ビニールパイプを使用していて、アース線を接続しても接地されない場合がありますので、水道管への接続は避けてください。

◎ ガス管への接続は危険ですから絶対に避けてください。

3. 調整箇所及び調整方法

3-1 CPU基板ユニット(コンピューターボード)



① 調整

- ① VR1 サブ・コントラスト用
- ② VR2 (ボリューム)サブ音量用 右に回しますと音が大きくなります。
- ③ VR3 音声用発振周波数

② サービススイッチ (このスイッチはメンテナンス用スイッチです)

- ① サービスA ; コンピューター・リセット用
- ② サービスB ; プログラムチェック用
- ③ どちらのスイッチもONする時は10秒以上押し続けて後にOFFしてください。

③ V R 1サブコントラスト用について

テストポイント2 (T P 2) とアース (G N D) との間でテスター (D C レンジ) の値が D C 6.2 ボルト (標準値) あります。
半固定抵抗範囲は D C 4.0 ~ D C 7.0 ボルト位です。
右へ回しますとコントラスト大になります。

④ V R 2 ボリューム・サブ音量について

① テレビで調整する時

- 電源スイッチ兼音量調整 (8 頁図) ツマミで調整してください。ツマミを回される時に誤つてテレビの電源を切らないようにしてください。

② C P U 基板ユニット (C O G - C P U) で調整する時

- V R 2 (ボリューム) はサブ音量用半固定抵抗です。右へ回しますと音が大きくなります。

⑤ V R 3 音声発振周波数用について

右に回しますと周波数が低くなります。調整される時は、サービス A スイッチを押して、次にサービス B スイッチを押します。(但し、10秒以上押し続けてください。)
音がピーピーと鳴るのを確認しながら V R 3 を調整棒でゆつくりと回してください。

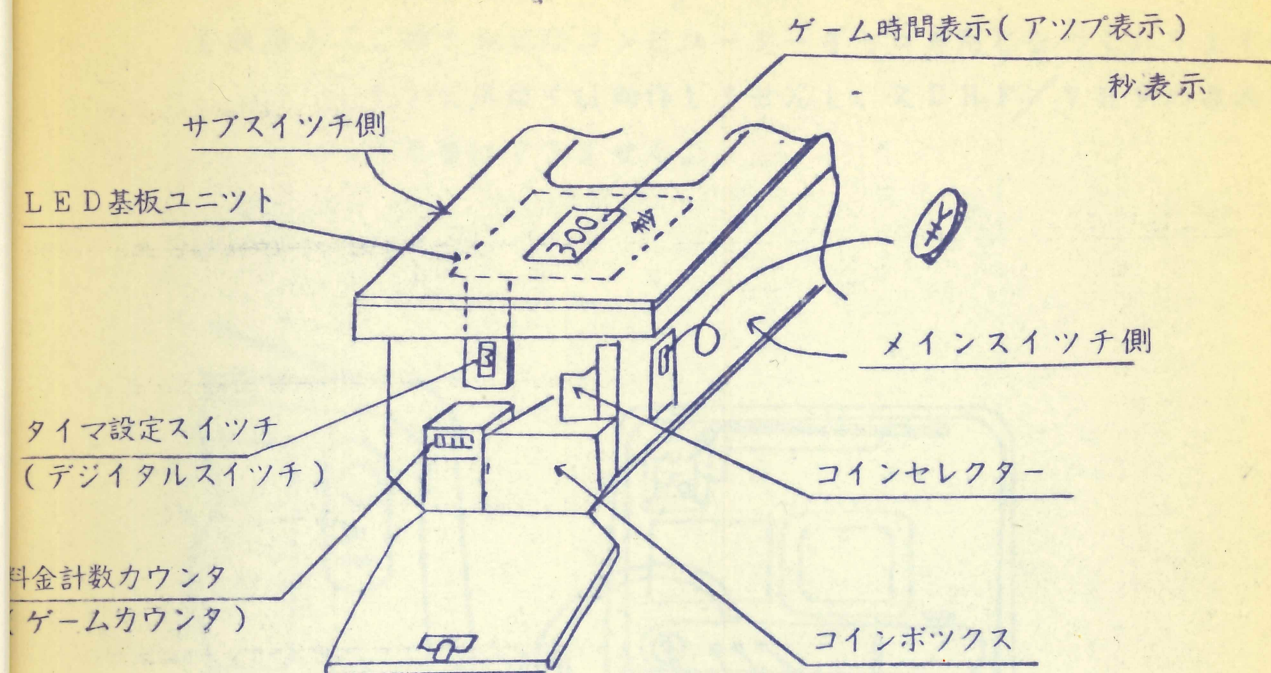
⑥ サービススイッチについて

- ① サービス A ; コンピューターリセット用でメイン電源スイッチを一度切り、再び投入した時と同じ働きをします。
- ② サービス B ; コンピューター対コンピューターの対戦です。
音量調整又はプログラムのチェック等に使います。勝負結果は + 4 0 対 □ 2 4 にいつもなれば正常です。

⑦ C P U 基板ユニット L E D 1、L E D 2 の見方

	L E D 1	L E D 2
電源投入時	消 灯	消 灯
¥ 1 0 0 投入プレイ中	点 灯	消 灯
タイマ切れ客持ち中	消 灯	点 灯

3-2 単位料金当りのタイマ設定スイッチ



- ① タイマ設定スイッチ(デジタルスイッチ) 0から9まで可変できます。この設定はゲーム時間表示の最大桁のみ可変できます。従つて「3」に設定すれば、単位料金当りのゲームタイマは300秒までです。

(注意) タイマ設定スイッチ(デジタルスイッチ)を0には絶対設定しないでください。誤動作の原因となります。必ず1から9までの数字で設定してください。尚、出荷時には「3」で設定してありますので、エンド・ユーザー側で変更の必要性がある場合、所定の数字に設定してください。

- ② 単位料金当りのタイマ設定範囲

100秒～900秒

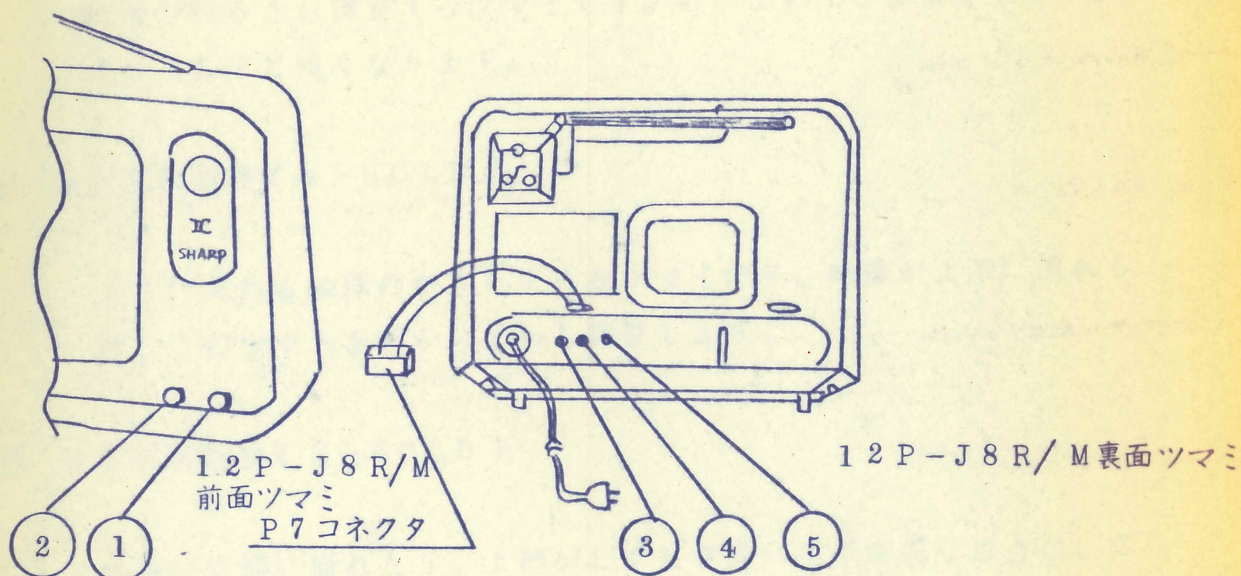
但し、最上桁のみ可変

- ③ ゲーム時間を無制限に設定する事は機器の仕様上できません。

3-3 ディスプレイテレビ

◎ シャープ製 12P-J8R/M型 白黒テレビ

(注意) このテレビはコンピューターオセロ専用となっておりますので
テレビ単体では動作しませんし、又UHF/VHFの電波を受
ける事はできません。



① 電源スイッチ兼音量調整

テレビに電気を入れ音の大きさを調整するツマミです。ツマミを右にまわすと電源が入り、画と音が出ます。ツマミを右にまわすと音が大きくなります。工場出荷時に於きまして適量の音量に調整しています。もし音量調整の必要性があればCPU基板ユニット(COG-CPU)上についていますボリューム(VR2)で調整してください。時計回り(右回り)の方向にまわすと音が大きくなります。

② コントラスト(CONTRAST)調整ツマミ

映像の白と黒の調子(対比)を調整するツマミです。右へまわすとコントラストが強くなり、ギラギラした感じになります。あまりコントラストが強いと目が疲れます。

(注) サブ・コントラスト調整用(VR1)がCPU基板ユニット(COG-CPU)についています。通常におきましては調整の必要はありません。工場出荷に於きまして調整済みです。調整の必要性がある場合は販売店の指示に従ってください。

③ 輝度調整(BRIGHTNESS)

映像の明るさを調整するつまみです。右にまわすと画面が明るく、左へまわすと暗くなります。

④ 垂直同期調整(V-HOLD)

上下に流れる映像の動きを止めるつまみです。映像が上下に流れる時、このつまみを静かにまわし調整します。

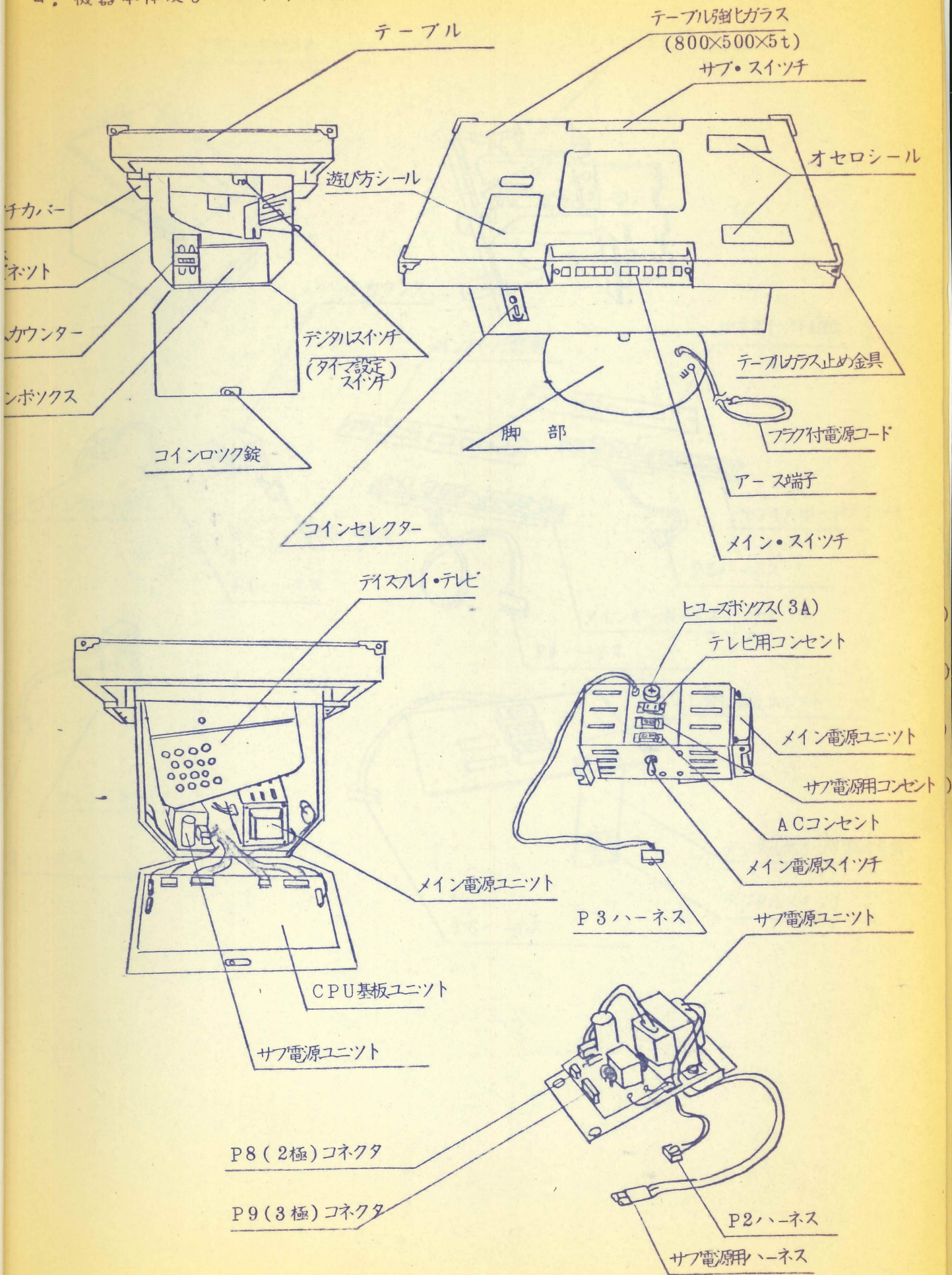
⑤ 水平同期調整(H-HOLD)

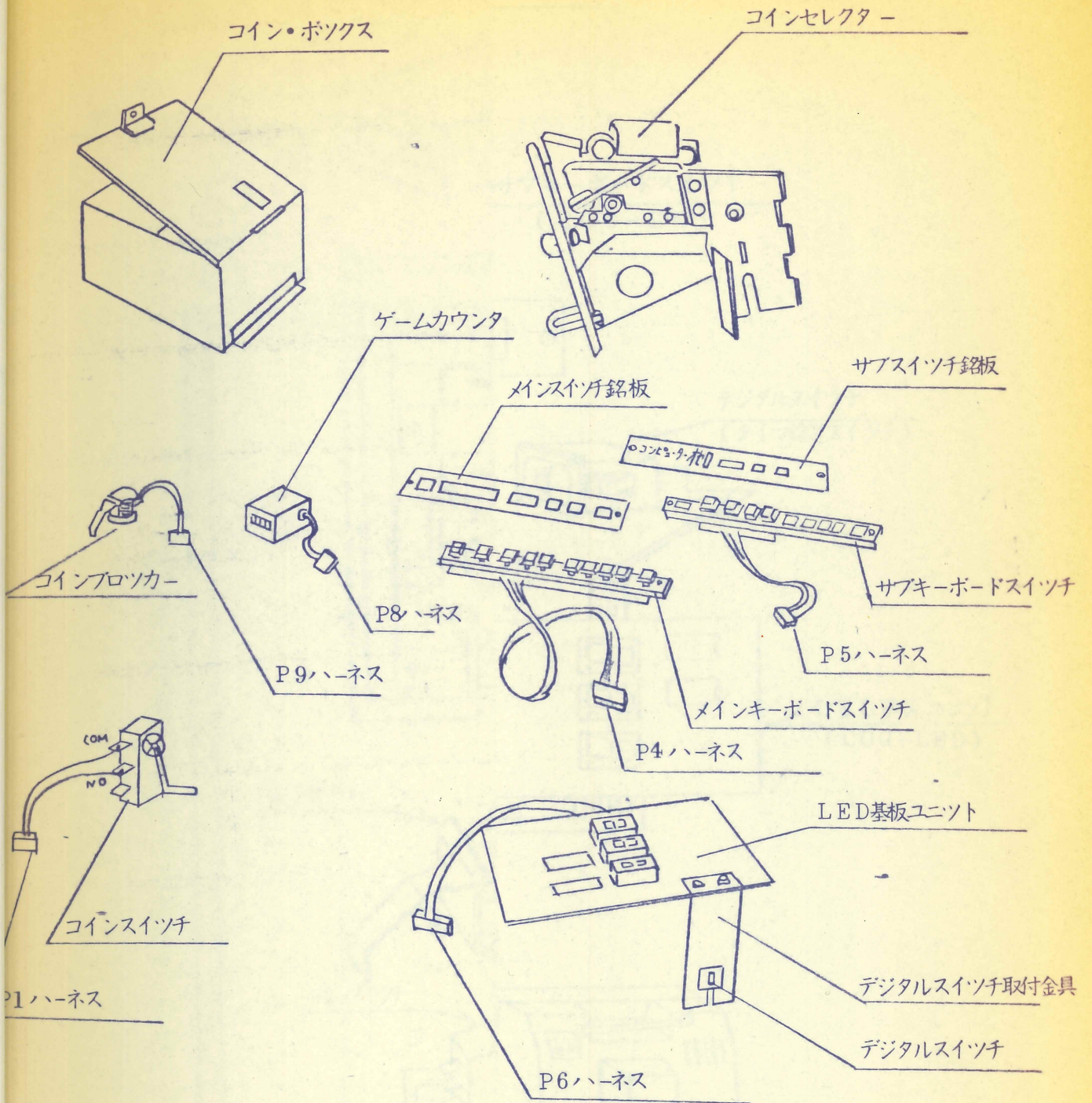
映像が斜縞に崩れたり、上部がピクピク動いて不安定なときは、このつまみで調整します。

(注意)

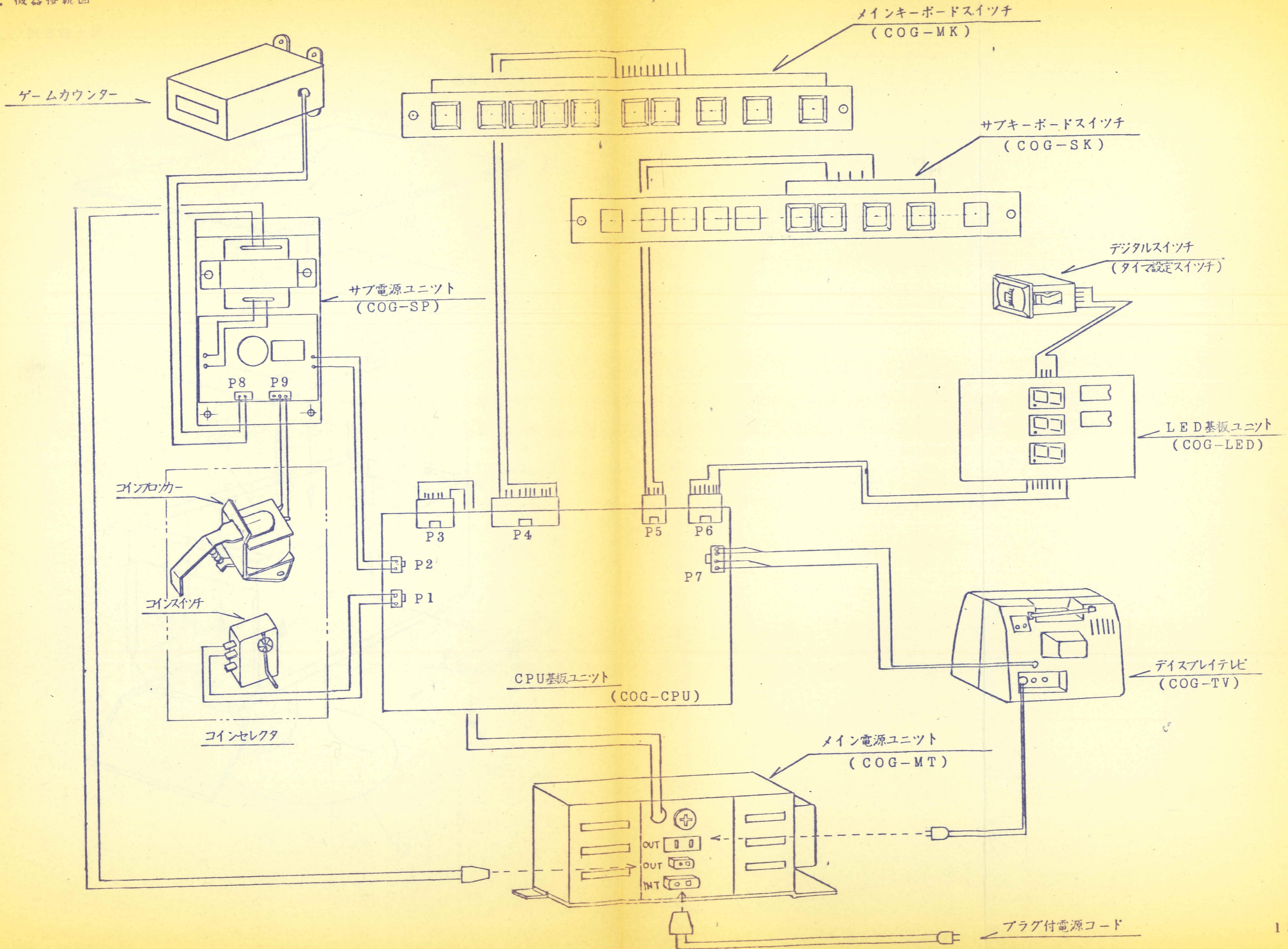
電源スイッチを入れてすぐに(画像が出ていない状態で)電源スイッチを切りますとブラウン管に輝点(スポット)が残る場合がありますので、画像が出るまで電源スイッチを切らないようにしてください。

4. 機器本体及びユニットの名称

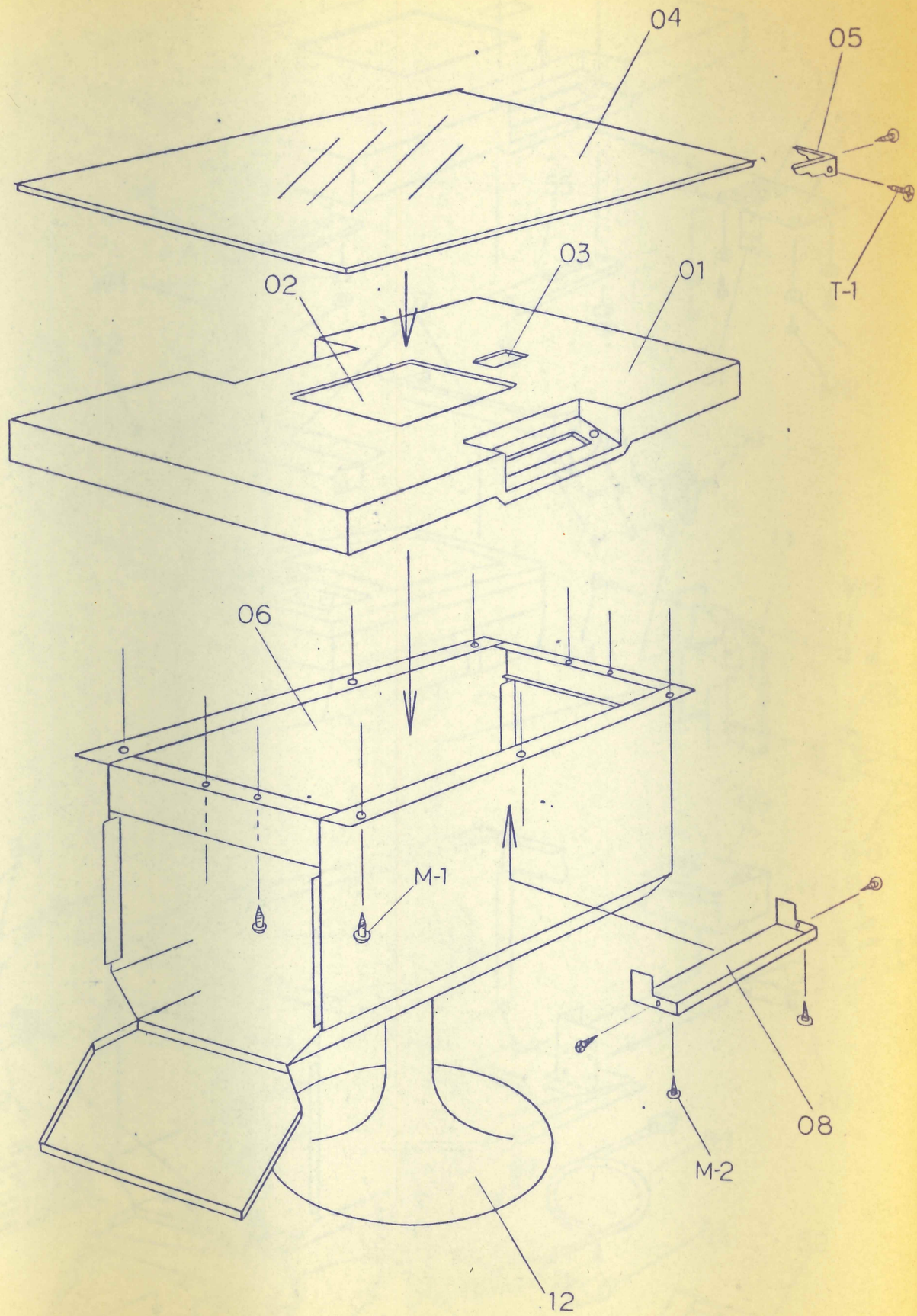


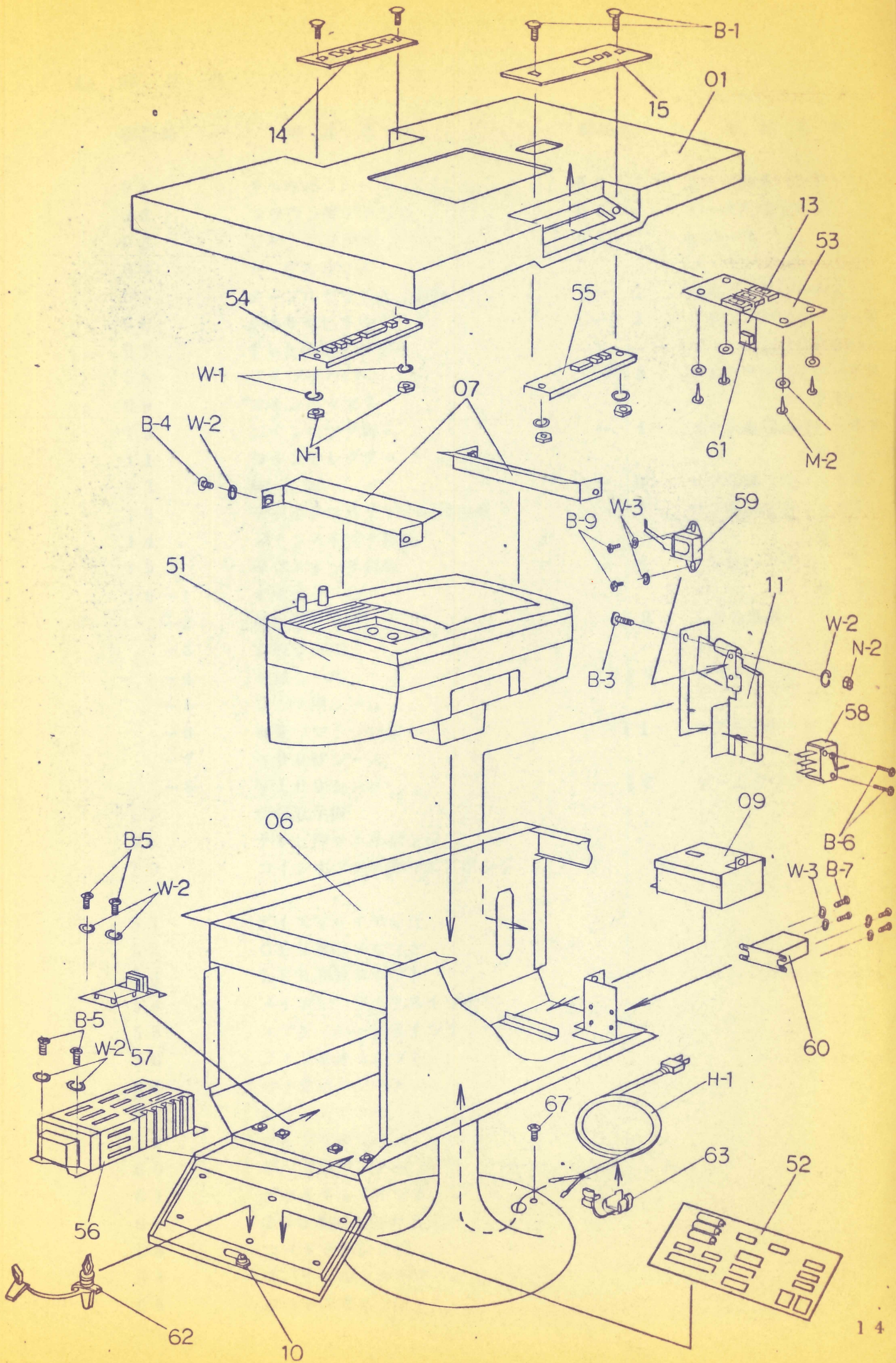


5. 機器接続図



6. 機器組立図





◎ 部 品 表

部品№	部 品 名 称	部品№	部 品 名 称
0 1	テーブル	6 6	コード結束バンド
0 2	ブラウン管アクリル	6 7	アース用端子ネジ
0 3	LEDアクリル	6 8	ヒューズ
0 4	テーブルガラス		
0 5	テーブルガラス止め金具	H - 1	電源コードハーネス
0 6	本体キャビネット	H - 2	コインプロツカーハーネス (P 9ハーネス)
0 7	テレビ固定アングル		
0 8	スイッチカバー	- 3	コインスイッチハーネス (P 1ハーネス)
0 9	コインボックス		
1 0	コインロツク錠	- 4	メイン電源出力ハーネス (P 3ハーネス)
1 1	コインセレクター		
1 2	脚 部	- 6	サブ電源入力ハーネス
1 3	デジタルスイッチ取付金具	- 7	サブ電源信号ハーネス (P 2ハーネス)
1 4	メインスイッチ銘板		
1 5	サブスイッチ銘板	- 8	テレビハーネス (P 7ハーネス)
1 6 -1	オセロシール		
- 2	遊び方シール	- 9	LED基板ハーネス (P 6ハーネス)
- 3	電取シール		
- 4	丸証シール	- 1 0	メインキーボードハーネス (P 4ハーネス)
- 5	メンテ用シール		
- 6	音量ツマミシール	- 1 1	サブキーボードハーネス (P 5ハーネス)
- 7	3 0 0秒シール		
- 8	≒ 1 0 0シール	- 1 2	ゲームカウンターハーネス (P 8ハーネス)
1 7	定格表示板		
1 8	テレビ押サエスポンジ		
1 9	コインボックス押サエスポンジ		
5 1	ディスプレイテレビ		
5 2	CPU基板ユニット		
5 3	LED基板ユニット		
5 4	メインキーボードスイッチ		
5 5	サブキーボードスイッチ		
5 6	メイン電源ユニット		
5 7	サブ電源ユニット		
5 8	コインスイッチ		
5 9	コインプロツカー		
6 0	ゲームカウンター		
6 1	デジタルスイッチ		
6 2	CPU基板取付サポート		
6 3	コードブツシング		
6 4	スパイラルチューブ		
6 5	コード保護エツジ		

7. 部品価格表

部 品 番	部 品 名 称	単価(円)	備 考
04	テーブルガラス	5,200	
05	テーブルガラス止め金具	240	
10	コインロック錠	1,150	
14	メインスイッチ銘板	1,450	
15	サブスイッチ銘板	1,450	
51	ディスプレイテレビ	31,800	修理可能
52	CPU基板ユニット	95,000	修理可能
53	LED基板ユニット	20,000	修理可能
54	メインキーボードスイッチ	2,500	
55	サブキーボードスイッチ	1,550	
56	メイン電源ユニット	30,000	修理可能
57	サブ電源ユニット	6,800	修理可能
58	コインスイッチ	900	
59	コインプロツカー	1,100	
61	デジタルスイッチ	750	

○価格を変更する事があります。

S53.6.

○ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。

なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

○サービスは、お買い上げの販売店へお問い合わせ願います。

任天堂レジャーシステム

本 社 東京都千代田区神田須田町1-22
TEL 03(254)1647

関 西 支 社 京都市東山区福稲上高松町60番地
TEL 075(541)6111

名古屋営業所 名古屋市西区藪下町29番地
TEL 052(571)1068